

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名	称		コード	名	称
事業名	17	庁舎維持管理経費		会計	01	一般会計	
基本施策	99			款	02	総務費	
				項	01	総務管理費	
				目	01	一般管理費	
担当部課名	島ヶ原支所 総務振興課			細目	102	庁舎管理経費	
作成者氏名	山本 繁昌	連絡先	59-2053	細々目	01	庁舎維持管理経費	

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)		成果(どうなるのか)	
	支所庁舎		適切な維持管理をすることにより環境美化と安全性が図られ、地域住民が利用しやすい施設環境をつくる。	
本年度事業内容	施設の日常的な維持管理、清掃業務等を実施。 支所庁舎修繕(事務所内間仕切り改修・屋根補修等) 施設設備保守点検			
運営主体	■ 直営 □ 指定管理 □ 民間委託等 (委託先:)		根拠法令・要綱等	伊賀市庁舎管理規則
市内の類似施設	各支所庁舎			

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
	人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
支出内訳(千円)	事業費(B)	9,092	9,635	9,170
	委託料	849	1,431	1,431
	報酬・賃金	4,621	4,613	4,613
	修繕料	414	270	270
	その他	3,208	3,321	2,856
合計(A+B)		11,252	11,795	11,330
財源内訳(千円)	特定財源	国県支出金		
		受益者負担		
		その他特財		
一般財源		11,252	11,795	11,330
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
施設設備保守点検回数 (電器保安管理・消防設備)	回	8	10	10
庁舎内及び外周環境整備委託数	件	3	3	3
庁舎内修繕箇所数	箇所	3	3	3

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
施設設備の支障箇所数	誰もが利用しやすい施設環境をつくるため、支障箇所数を修繕することにより利用者の安全と施設の快適さを図る指標とする。	箇所	3 目標 ()	3	3

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

昭和53年に建築した支所庁舎は利便性の高い行政をめざし、地域住民への公共サービスを提供してきた。住民のニーズの多様化とともに誰もが利用しやすい地域の拠点づくりに努めていかなければならない。しかし、施設の老朽化や合併に伴う施設機能の低下などから、今後は施設を有効利用するための維持管理経費の確保が必要とされる。
--

評価	必要性	3	地域住民が身近な地域で気軽に安心して公共サービスが受けられよう、今後も施設の維持管理に努めていかなければならない。将来的には行政効率の向上を図るといった観点から、支所機能を見直していく必要がある。	総合評価
	有効性	3		C
	達成度	3		
	効率性	3		